



お元気ですか！
志村 たかよし です

No.895

2018年7月1日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1
電話 3546-5563
FAX 3546-9570

やっと

日本共産党の繰り返しの要求が実る

中央区でも「入学準備金」3月支給へ

第二回定例会で教育長が答弁



本会議で質問＝2018.6.20.

経済的に苦しい家庭の児童・生徒への支援として「就学援助制度」があり、入学のための「入学準備金」が支給されています。
しかし、中央区では、その支給時期が入学後の6月頃なのです。

16年9月 本会議

志村「お金を借りて入学準備をしている人もいる。入学前支給の実施を」
教育長「さまざまな課題があり、直ちに実施することは困難」

志村「早急に実施すべき」

日本共産党区議団は、入学準備間に合うよう、これまで繰り返し、改善を求めてきましたが、やっと今回、私（志村）の質問に対して教育長が、入学前の支給に向けて準備をしていると答弁しました。

17年2月 区民文教委員会

志村「入学前支給を実施している区が広がっている。中央区でも早期実施を」

学務課長「研究していきたい」

【一般質問の項目】

1. 歴史的な「米朝首脳会談」について
2. 戦後最悪の安倍政権について
3. 小・中学校の道徳の教科化について
4. 小学校の標準服について
5. 入学準備金の前倒し支給について
6. 子どもたちの個性と自主性を育む教育環境の充実について
7. 卸売市場法改悪と築地市場移転問題について

17年3月 厚生労働委員会

畑野君枝衆院議員（共産）
「国としても入学前支給の決断を」

文科大臣「中学生は可能、小学生は鋭意検討を行っている」

17年11月 特別委員会

奥村あきこ議員（共産）
「最短の実施ならいつに？」

学務課長「18年度中に通知を発送し、19年度入学に間に合うスケジュールになる」

18年6月 本会議

志村「実施区はさらに広がっている。中央区の進捗状況はどうか」

教育長「本年度中の支給に向け準備をしている」

子どもたちの個性と自主性を育む教育環境の充実を



道徳の教科化について

道徳の教科書は、小学校は今年度から、中学校は来年度から使用されます。

道徳の教科書には、憲法が定める基本的人権や市民道徳的な内容が、ほとんど盛り込まれていないという特徴があります。安倍政権のもとで進められた「道徳の教科化」が「戦争する国づくり」と一緒に進められて来たことが、道徳を教科化した

た本質を示しています。

私は、「愛国心」などの徳目の達成度を評価させることは、子どもの考

え方を縛りかねないと、道徳の教科化の問題点を指摘し、教科書採択にあたって重視していることは何かと質問しました。

教育長は「児童・生徒が多面的、多角的に考えたり議論できる内容のもの重視したい」と答弁しました。

標準服（制服）の再検討を提案

今年の春、銀座にある泰明小学校の「アルマーニ標準服」問題が、全国的にも幅広い関心を集め、標準服（制服）に対する少なからぬ批判も寄せられました。

私は「身体の変化・成長が著しい小学生の時期

に、標準服はふさわしいのか」「男女別標準服による性同一性障害の児童への影響はないのか」「標準服について議論、再検討する機会がPTAに必要ではないか」などの問題提起をしました。



LGBT、性の多様性を理解させる教育を

小中学校におけるいじめ

や不登校の原因の約3割が、LGBT（レズビアン・ゲイ・バイセクシャル・トランスジェンダー）などのセクシャル・マイノリティに起因すると言われています。日本人のLGBTの割合は、7・6%といわれており、40人クラスだと、1クラス3人の子供がLGBTの可能性がることになり

ます。

私は、人間は一人ひとり違う個性を持っており、セクシュアリティも個性の一つだと述べ、子どもたちへのLGBT、性の多様性を理解させる教育について見解を問いました。

教育長の答弁は「慎重に対応しなければならぬ」と消極的なものでした。

教員の「働き方改革」を早急に

子どもたちの教育環境を充実させるためには、教職員のおかれている環境を改善することが重要です。

私は、午後7時〜9時までの間に退勤する教員が「幼稚園で58・6%」「小学校では、48・1%で、9時以降は2・6%」「中学校では51・5%で、9時以降は8・8%」（中央区調査）と長時間勤務

となつていることを示し、教員の勤務時間の把握と教員の「働き方改革」をどのように考えているのか質問しました。

教育長の答弁は「把握できる方法を構築していく」「働き方検討委員会を設置し、議論している」というものであります。

